

令和 7 年度

石川県立看護大学

一般選抜 後期日程 入学試験

小 論 文 問 題 (90 分)

[注意事項]

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子、解答用紙の中を見てはいけません。
- 2 問題冊子は ページあります。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁
または解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 3 解答はすべて解答用紙の指定された解答欄に記入しなさい。
- 4 解答用紙の表紙に受験番号および氏名を記入しなさい。また、以降のページには受験
番号を記入しなさい。
- 5 この問題冊子の下書き用紙等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけ
ません。
- 6 問題冊子は試験終了後、持ち帰りなさい。

問題 次の文章を読み、設問に答えなさい。

この部分につきましては、著作権の都合上、公開していません。

(浦川通：AI は短歌をどう詠むか．講談社現代新書，199-202，2024 より一部改変して引用)

(注) *先ほどの「壁打ち相手」の例：著者は作歌の途中で悩んだ際に、短歌 AI に書きかけの歌の上の句を入力してそれに続く下の句を大量に生成させ、生成された歌を参考にして自分がほんとうに詠^{うた}いたかった表現を探すことを試みている。そうした短歌 AI の使い方を「壁打ち相手」と呼んでいる。

問 1 下線部(1)について、著者はなぜこのイベントで「より純粋に短歌をつくることについて考える時間を過ごせた」と考えるのか。「人ではないあたたかさ」という言葉を用いて、180 字以内で説明しなさい。

問 2 AI と比較して人間にはどのような短所があるといえるか、本文から読み取れる内容を最初に提示したうえで、AI に優る人間の長所について、あなたの考えを 240 字以内で論述しなさい。

<出題意図>

AI との対比の中で人間について考える課題文を提示し、文章の論理的読解力・思考力および表現能力について問うた。

<解答例>

問 1

AI は大勢の前で自身の作品の欠点を指摘されるという、人間ならプライドが傷つく場面でもダメージを受けないという器の大きさ、すなわち「人ではないあたたかさ」を持つ。それゆえ、イベントで評者は躊躇なく添削をすることができ、また、他のイベント参加者も添削される AI の気持ちを考えることなく、純粹に歌の内容のみに意識を集中させることができた。(164 字)

問 2

人間は AI とは異なり、疲れることもあれば、他者のことばに傷つくこともある存在であり、時に他者に対して冷たい態度をとってしまうという短所を持つ。しかし自分自身が傷つきやすいからこそ、他人を傷つけないように気づかうこともでき、他人の冷たい態度を寛容に受け止めることもできる。さらに、人間の親切な行為にはこうした気づかいや寛容さが感じられるから自然と感謝の念が生じるが、AI に感謝することは難しい。気づかいや感謝を交換しあって、親密な関係を形成することができる点に人間の長所がある。(236 字)

注：上記「出題意図」および「解答例」に関する質問には回答いたしかねます。